

開発中の医療機器紹介

岡山大学 企業に協力呼び掛け
イベント



手術支援ロボット（左）などが並ぶ会場

を目指す企業関係者らが見学に訪れた。

この日は、岡山大病院の那須保友副病院長、医薬品医療機器総合機構（東京）の石井健介医療機器審査第三部長ら5人による、医工連携をテーマにしたパネル討論もあった。

17日はテルモ（東京）、島津製作所（京都市）を含む医療機器大手4社が研究活動などを報告。また、岡山大教授らが医療現場で求められている機器について説明し、企業関係者らに協力を求める。

メディカル・イノベーションは医療産業の育成を狙いに2014年から開かれ、今回が3回目。（伊東圭一）

岡山大の最先端の医療技術や研究テーマを紹介する「メディカル・イノベーション2016」（岡山大主催）が16日、岡山市北区鹿田町の同大鹿田キャンパスで始まり、関係企業に共同開発などを呼び掛けた。17日まで。

岡山大が開発中の医療技術などが披露され、医療分野への参入

（C）山陽新聞社 無断複製・転載を禁じます。